

第40回 ヨーロッパ・キリスト者の集い

キリストを宣べ伝えよ

2023年8月3日-8月6日

ドイツ・ヴュルテムベルグ

Schönblick



主の祈り

天にまします我らの父よ

ねがわくは 御名をあげさせたまえ 御国を来たらせたまえ

みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ

我らの日用の糧を 今日も与えたまえ

我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ

我らをこころみにあわせず 悪より救いいたしたまえ

国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしてより来たりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。

我は聖霊を信ず。

聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。

アーメン



第40回 ヨーロッパ・キリスト者の集い

参画教会：スイス日本語福音キリスト教会、フランクフルト日本語福音キリスト教会、
南ロンドン日本語キリスト教会

テーマ：「キリストを宣べ伝えよ ～集い40年目を迎えて～」

『あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。』

(マタイ28：19)

“Go therefore and make disciples of all nations.”(Matthew 28:19)

ヨーロッパ・キリスト者の集いも今年で40年目を迎えます。これまでの歩みを振り返り、主の恵みに感謝し、御名をほめたたえます。弟子たちに最初に与えられた宣教の志を思い起こし、みことばから励ましを受け、あらためて務めに任ぜられたい。2023年の集いはそんな思いを持って皆で集まります。

40年目を迎えるにあたり、今年の集いのテーマを「キリストを宣べ伝えよ」としました。これは、主を信じる私たちクリスチャン皆に主が命じておられる使命です。マタイ28：19からの大宣教命令のみことばをいただいてこの尊い働きを担っていきます。

この集いは40年前、ヨーロッパに散在する日本人教会によって、特に信徒たちの呼びかけによって自発的に行われるようになった信徒運動として始まりました。キリストを信じる信仰者たちがキリストにあって一つの思いを持って集ってきました。戦争や災害など様々なことが起こり、時代が移り行く中であっても、主の働きは変わらず、力強くなされていきます。今年も皆で、神の家族として、主を礼拝し、賛美し、祈り、みことばに養われつつ、豊かな主にある交わりを持って、主を宣べ伝えて行くべく、ともに御前に集いましょう。

実行委員会一同

This year marks the 40th anniversary of the Japanese Christian European Conference. Looking back the steps we have taken so far, we thank the Lord for His grace, and praise His name.

Let us take this opportunity to gather together and recall once again the aspiration given to the disciples at the beginning. We want to hear the Word of the Lord and be encouraged to recognize our mission.

In this special occasion of 40th anniversary, we have decided the theme of the conference as “Preach the gospel of Christ.” This is the mission that the Lord commands all of us Christians who believes in Christ. We will carry out this precious work with the Word of the Great Commission from Matthew 28:19.

This conference began 40 years ago as a voluntary movement at the call of the lay members of the Japanese churches scattered across Europe. Believers in Christ have gathered together with one mind in Christ. There are wars and various disasters, and times may change, but the work of the Lord remains the same and continues powerfully. Let us gather together as a family of God to worship and praise the Lord. Let us enjoy the fellowship in hearing His Word, and preach the gospel together.

ご案内

集会について About the Sessions

各集会の5分前には会場にお集まりください。

Please arrive at the venue 5 minutes prior to each session.

スモールグループについて About the Small Groups

スモールグループはメイン会場で行います。

The small groups will be held in the main venue.

アナウンス Announcements

各集会の後は実行委員会からの事務連絡のみのアナウンスとし、各自みことばを心にとめつつ散会したいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

メッセージの翻訳・通訳がございますので、アナウンスにご注意ください。

After each meeting, only administrative announcements will be made by the Executive Committee, and we would like to disperse while keeping the Word of God in our hearts.

Please note that the messages during the sessions will be translated. Please listen closely to the announcements.

飲料水／スナック

飲み水は、3日（木）、4日（金）、5日（土）の3回、ペットボトルをご用意します。他にコーヒーなどは自動販売機で購入できます。飲み物やスナックのお部屋へのお持込みは自由です。

Drinking water will be available in plastic bottles on Thursday the 3rd, Friday the 4th, and Saturday the 5th. Other drinks such as coffee can be purchased from vending machines. You are free to bring your own drinks and snacks to your room.

体調が優れない方へ For those who are not feeling well

水野ルイス里美 Satomi Mizuno- Lewis さんにご連絡ください。

TEL +497508313163

Please contact Satomi Mizuno- Lewis TEL +497508313163

8月3日 (木)			
	本大会	ティーンズ	幼少科
14:00	受付・チェックイン		
15:00			
16:00	オープニング集会		
17:00	スモールグループ (自己紹介)	自己紹介	自己紹介
18:00	夕食		
19:00			
20:00	開会礼拝 清水勝俊先生	ティーンズ集会1	幼少科集会1
21:00	スモールグループ	スモールグループ	
22:00			

3th August			
	Main Program	Teens Program	Kids Program
14:00	Check In		
15:00			
16:00	Opening Session		
17:00	Small Group	Introduction	Introduction
18:00	Dinner		
19:00			
20:00	Opening Service Rev. Katsutoshi Simizu	Teens Session 1	Kids Session 1
21:00	Small Group	Small Group	
22:00			



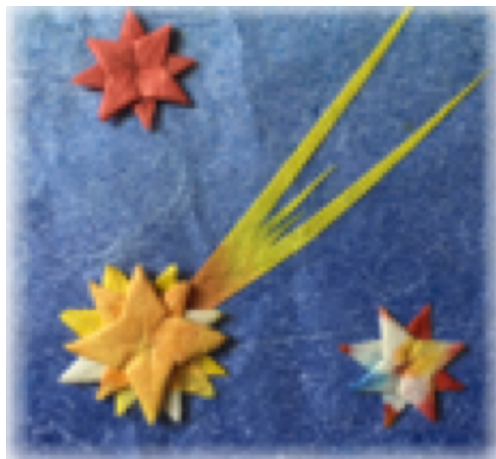
8月4日（金）			
	本大会	ティーンズ	幼少科
7:00	早天祈祷会1 増谷啓先生		
8:00	朝食		
9:00	アイスブレイク・賛美		
10:00	特別講演「ウクライナ宣教」 船越真人先生	ティーンズ集会2	幼少科集会2
11:00			
12:00	昼食		
13:00			
14:00	代表者会議	ティーンズアクティビティー (オプション)	
15:00			
16:00	分科会		
17:00			
18:00	夕食		
19:00			
20:00	礼拝 マーティン・マイヤー先生	ティーンズ集会3	幼少科集会3
21:00	スモールグループ	スモールグループ	
22:00			



4th August			
	Main Program	Teens Program	Kids Program
7:00	Morning Prayer: Rev. Akira Masutani		
8:00	Breakfast		
9:00	Ice-break & Worship		
10:00	Special Seminar Rev. Masato Funakoshi	Teens Session 2	Kids Session 2
11:00			
12:00	Lunch		
13:00	Representative meeting	Teens activity -optional-	
14:00			
15:00	Workshop		
16:00			
17:00			
18:00	Dinner		
19:00			
20:00	Service Rev. Martin Meyer	Teens Session 3	Kids Session 3
21:00	Small Group	Small Group	
22:00			



8月5日（土）			
	本大会	ティーンズ	幼少科
7:00	早天祈祷会2:ラインハート・ベルンス先生		
8:00	朝食		
9:00	賛美 横山大輔・和子ミニコンサート		
10:00	特別講演「主の愛に捉えられた安部哲 地の果てまで福音を！」	ティーンズ集会4	幼少科集会4
11:00	野口和子氏		
12:00	昼食		
13:00			
14:00	ユース、ティーンズ、幼少科合同運動会&スイカ割り		
15:00			
16:00	分科会		
17:00			
18:00	夕食		
19:00			
20:00	宣教と証しの夕べ・賛美 阿部知幸先生	シェア会	幼少科集会5
21:00	祈り会・ユース証し会		
22:00			



5th August			
	Main Program	Teens Program	Kids Program
7:00	Morning Prayer : Rev.R/Bems		
8:00	Breakfast		
9:00	Worship/ Daisuke & Kazuko Yokoyama Mini-Concert		
10:00	Special Seminar Mrs. Kazuko Noguchi	Teens Session 4	Kids Session 4
11:00			
12:00	Lunch		
13:00	Sports event and watermelon cracking for Youth, Teens, Kids		
14:00			
15:00			
16:00			
17:00			
18:00	Dinner		
19:00			
20:00	Mission and Testimony Night Rev. Tomoyuki Abe	Share Time	Kids Session 5
21:00	Prayer meeting / Tistimony of Youth		
22:00			



8月6日 (日)			
	本大会	ティーンズ	幼少科
7:00	早天祈祷会3:ヘーゲル・ディーター先生		
8:00	朝食		
9:00	チェックアウト (9:00-9:45)		
10:00	合同礼拝		
11:00	佐々木良子先生、井野葉由美先生		
12:00	昼食		
13:00			

6th August			
	Main Program	Teens Program	Kids Program
7:00	Morning Prayer:Rev.D/ Haegele		
8:00	Breakfast		
9:00	Check Out (9:00-9:45)		
10:00	Sunday Service		
11:00	Rev. Ryoko Sasaki, Rev.Hayumi Ino		
12:00	Lunch		
13:00			



分科会（8月4日および5日 16:00～17:30）

興味のあるテーマやトピックによって少人数のグループに分かれ、参加者同士で語り合う場です。どの分科会にも自由に参加することが出来ます。（2日間同じテーマで開催します。）

テーマ	ファシリテーター（敬称略）	会場
子育てと信仰	トムセン 千香子 (スイス日本語福音キリスト教会)	
子育ては夫婦共同の課題であり、子供が健全に育つには、何より主を信じて祝福される人生を歩んでいくことではないでしょうか。クリスチャン夫婦や未信者の配偶者を持つ方も、シングルペアレントも、子どもたちの信仰の継承と成長とともに祈り考えましょう		
配偶者への伝道	原 憲二・原 しのぶ (スイス日本語福音キリスト教会)	
愛する配偶者にも救われてほしい。これは未信者の配偶者を持つ方々の切なる願いです。国際結婚ではことばが違う場合もあります。なんとかして教会と一緒にいきたい。大切な人生の伴侶と共にイエス様の後をついて歩むにはどうすれば良いでしょうか。一緒に考えてみましょう。		
仕事と伝道	舟喜 シフォロ 光子 (パリ・プロテスタント日本語教会)	
職場でキリストの香りを放つためにできることは何か?信仰を持つ人々が少なくなっている現代社会で、信仰者であることを証しながら歩んでいくことは簡単ではありません。福音を伝えていくことは尚更のこと。与えられた賜物を生かしつつ、社会や教会で主に喜ばれるように歩んでいきたい。一緒に考えてみましょう。		
地元の日本人への伝道	川上 寧 (Japanese Christ's Disciples)	
異国の地で頑張る多くの日本人の同胞達、まだ主を知らずにいる方々とも生きるべき道を知り、日々祝福される人生を共に励まし合って歩むことを願います。現地の日本人コミュニティの中に出て福音を広めるために共に祈り求めましょう。		
求道者の集い	船越 真人・船越 美貴 (スイス日本語福音キリスト教会)	
信じたいけれどもなかなか信じられない。どうすれば信じることができるのでしょうか。もし信じたら、何が変わるのでしょうか。なかなか聞けない日頃思っていることも、疑問や心配ごと、神様のお導きを求めつつ、何でも話してみましょう。		
English Community	Richard East ; イースト リチャード (マンハイム日本語福音キリスト教会)	
Even if your spouse is Japanese and there is a language barrier, you may still want to share the same faith together. However, if you feel that you would like to deepen your relationship with God in English, please come and join us.		

分科会（8月4日および5日 16:00～17:30）

興味のあるテーマやトピックによって少人数のグループに分かれ、参加者同士で語り合う場です。どの分科会にも自由に参加することが出来ます。（2日間同じテーマで開催します。）

テーマ	ファシリテーター（敬称略）	会場
Deutsche Gruppe	Martin Heißwolf；ハイスボルフ マーティン （シュトゥットガルト日本語キリスト教会）	
Auch wenn Ihr Ehepartner Japaner ist und es sprachliche Barrieren gibt, möchten Sie möglicherweise dennoch den Glauben zusammen teilen. Wenn Sie das Bedürfnis verspüren, Ihre Beziehung zu Gott auf Deutsch zu vertiefen, kommen Sie bitte und schließen Sie sich uns an.		
音楽と信仰	今村 泰典 （スイス日本語福音キリスト教会）	
音楽は神を讃える最高の方法であり、私たちはこの尊い賜物を主に喜ばれるように用いたいと思っています。そんな思いをお持ちの方、「人は主を讃えるために創造された」という言葉を念頭に置き、一緒に考え祈り求めていきましょう。		
夫婦関係	矢吹 博・矢吹 育代 （フランクフルト日本語福音キリスト教会）	
夫婦関係は、人生を歩む上で聖書に教えられる基本であり、家庭、社会での働き、信仰生活も夫婦一緒に歩むことが祝福の基本です。神様が結ばれた二人が共に生きていく上で、様々な課題がある中、主のみこころを共に求め祈りましょう。		
恋愛・結婚	阿部 知幸（パリ・プロテスタント日本語教会） 今村 葉子（スイス日本語福音キリスト教会）	
最愛のパートナーに出会うために、幸せな恋愛や結婚を求める人は多いです。現実には様々な課題があり、相手が未信者である場合もあるでしょう。何がみこころなのかを一緒に考え、折り求めましょう。		
黙想と祈り・ デボーション	シスター ソハラ （フランクフルト日本語福音キリスト教会）	
祈りと神との個人的な交わりは信仰者の生活の基本であり、どうすれば御前に静かにひざまずく大切な時をもって、主との良い関係を保っていけるでしょう。さらに深い祝福と霊的成長のために、一緒にひと時を持ちましょう。		
高齢者の平安	金子 進 （オスロJCF）	
今までの過ぎてきた日々を振り返る時、思いがけないことがひとつやふたつはあったのではないのでしょうか。自分が考えていた人生設計通りにうまくいかなかったということもあるかもしれません。クリスチャンになって自分の信仰が素晴らしいと思うどころか、むしろ、これではだめだという思いを持っているのではないのでしょうか？ いつ訪れるのか誰にも分からないこの世の最期を不安を抱くことなく迎えられるよう、共に祈り求めましょう。		

本大会 集会概要

・開会礼拝（8月3日19:30-21:00）

メッセンジャー：清水勝俊牧師（南ロンドン日本語キリスト教会、イギリス）

タイトル：約束の地 ～キリストを宣べ伝えよ～

聖書箇所：ヨシュア記1章1－9節、マタイの福音書28章19－20節

概要：今回の集いのテーマは、主から弟子たちに最初に与えられた「宣教」の思いを持って、この尊い働きを担っていくことです。旧約聖書のヨシュア記にも神様が神の民イスラエルに託された宣教のメッセージが込められています。イスラエルの民は40年の荒野の旅を終えて、いよいよ約束の地に入ります。ここに語られるメッセージに励まされつつ、使命を皆で受け取り、またそれを全うしていくべく、みことばの恵みに与っていきたくて願います。

3.Aug.19:30-21:00

Rev. Katsutoshi Shimizu

(South London Japanese Church, UK)

The Promised Land ~Preach the Gospel of Christ~

Joshua 1:1-9, Matthew 28:19-20

The theme of this meeting is to carry out the precious work of “mission” that was first given to the disciples by the Lord. The book of Joshua in the Old Testament also contains the missionary message that God entrusted to God’s people Israel. After 40 years in the wilderness, the Israelites finally enter the promised land. Encouraged by the messages presented here, we hope that we will all receive the mission and the blessings of God’s Word in order to fulfil it.

・早天祈祷会1（8月4日7:00-7:30）

メッセンジャー：増谷啓伝道師（オランダ南部日本語キリスト教会、オランダ）

タイトル：弱さを通して伝える

聖書箇所：ルカの福音書13章10－17節

概要：イエス様は安息日に一人の女性を癒やしました。彼女は18年間もの間、身体が曲がって動けなくなっていました。彼女の弱さを通して明かされる福音の力、そして私たちの弱さをも通して広められる福音の力について考える時とさせていただきたいと思ひます。

4.Aug.7:00-7:30
Rev. Akira Masutani
(Japanese Church of the Southern Netherlands)

Communicate through weaknesses
Luke 13:10-17

Jesus healed a woman on the Sabbath. For 18 years, she was contorted and unable to move. Let us consider the power of the gospel revealed through her weaknesses, and the power of the gospel spread through our weaknesses.

・特別講演1 (8月4日10:00-11:30)

メッセンジャー：船越真人宣教師 (オデッサ教会、ウクライナ)

タイトル：ウクライナ宣教

概要：加古川バプティスト教会から、宣教師として派遣されている船越真人・美貴ご夫妻が戦争勃発後も、現地にとどまり、現地住民への支援とともに宣教活動を行っています。一般メディアでは報道されない戦場の実態をご報告いただき、そこに示される主のみこころを思いつつ、みなで祈り、ともにこの尊い働きに携わっていきたくて願います。

4.Aug.10:00-11:30
Rev. Masato Funakoshi
(Holy Trinity Church, Odesa, Ukraine)

Mission in Ukraine

Rev. Masato Funakoshi and his wife Miki, who were sent from Kakogawa Baptist Church as missionaries, remained in Ukraine even after the war broke out, and continue their missionary activities while supporting the local residents. We will hear the report on the reality of the battlefield, which is not reported in the general media, and while thinking of the Lord's will that is shown there, we would like to pray together and participate in this precious work together.

・礼拝 (8月4日19:30-21:00)

メッセンジャー：マイヤー・マルチン牧師 (スイス日本語福音キリスト教会、スイス)

タイトル：福音の価値

聖書箇所：使徒の働き 12章25節－13章5節、13－14節

概要：パウロとバルナバは、聖霊の召しとアンテオケ教会の派遣によって、第一宣教旅行に出発します。若者ヨハネは、助手として付いています。しかしヨハネは、途中で脱退し、彼らを離れ、実家のエルサレムに帰っていきます。一緒に進まない理由は様々あったでしょう。当時にしての道の危険、自分の召しについての確信の無さ、ホーム

シックになったことなど、いろいろと考えられます。確かに、パウロとバルナバもいろんな試に合わせられていました。しかし二人は、自分のいのちの安全と、福音を語るために必要な犠牲とを比較したあと、旅行を進むことに決めました。そのおかげで、福音はピシディアの地方にまで届きました。この箇所は、キリストご自身の十字架での犠牲は、如何に、福音を語るために払うべきあらゆる犠牲に勝るものであるか、教えています。このように、福音の本当の価値は何であるか、知るようになります。

4.Aug.19:30-21:00
Rev. Martin Meyer
(Japanische Evangelische Gemeinde Schweiz, Switzerland)

The Worth of the Gospel
Acts 12:25-13:5, 13-14

Paul and Barnabas started their first missionary journey by the call of the Holy Ghost and the sending of the church of Antioch. They were accompanied by John, their helper. But John retreated and deserted them under way and went back to his home in Jerusalem. There might be different reasons for his retreat. The dangers of undertaking such a journey in that time, or the uncertainty of his being called, personally, or maybe he was only homesick... Surely, even Paul and Barnabas had their trials and temptations. But after having compared the safety of their life with the necessary sacrifices of a life serving the gospel, they decided to continue their journey. By doing so, the gospel reached the region of Pisidia. This scripture section teaches, how much the sacrifice of Christ Himself on the cross is much bigger than all the sacrifices that might be necessary to preach the Gospel. Thus, the real worth of the Gospel can be learned.

・早天祈祷会 2 (8月5日7:00-7:30)

メッセンジャー：ベルンス・ラインハート牧師 (ハンブルグ日本語福音キリスト教会、ドイツ)

タイトル：神様の御心にかなう祈り

聖書箇所：マタイの福音書 9章 35 - 38節

概要：イエス様は、人とその現状をみて、深くあわれまれました。イエス様は、問題を分析しました。解決のために、イエス様は、祈るようと、弟子たちに言われました。神様が収穫のために働き手を送ってくださるようと。今朝、集中的に、そうしましょう。神様は、御心にかなう祈りに答えることを約束してくださいました。

5.Aug.7:00-7:30
Rev. Reinhard Berns
(Japanische Evangelische Christliche Gemeinde Hamburg, Germany)

The prayer that meets God's heart
Matthew 9:35-38

Jesus saw the multitude and their situation and was deeply moved with compassion. Jesus analyzed the problem. To solve the problem, Jesus told his disciples to pray. To pray that God may send laborers into his harvest. Let's concentrate on doing so this morning. God has promised to answer if we pray according to his will.

賛美 横山大輔・和子ミニコンサート (8月5日9:30-10:00)

プロのゴスペルシンガーとして、日本のみならず、米国、アジア、世界中で活躍されている横山大輔・和子ご夫妻によるミニコンサートの賛美の時を持ちます。子どもも大人も一緒にご夫妻の奏でる賛美の曲に心を合わせ、みんなで主をほめたたえましょう。

Praise time, Mini-concert by Daisuke & Kazuko Yokoyama (5.Aug.9:30-10:00)

Daisuke and Kazuko Yokoyama, a couple who are active as professional gospel singers not only in Japan but also in the United States, Asia, and around the world, will hold a mini-concert of praising the Lord. Together, children and adults, let's listen to the song of praise played by the couple and praise the Lord together.

・特別講演 2 (8月5日10:00-11:30)

メッセンジャー：野口和子姉 (小岩栄光キリスト教会、日本)

タイトル：主の愛に捉えられた安部哲 地の果てまで福音を！

概要：1970年代から80年当時、まだヨーロッパ各地に日本人クリスチャンによる集会がなかったころ、安部哲兄は在欧日本人の間で熱心に福音を伝え、今日の日本語教会の土台を築きました。安部兄の信仰と伝道について「証しの出前配達」を続けてきた野口和子姉から、当時を知る兄姉たちのお証しを交えたお話を伺い、私たちも宣教のバトンを受け継いでいきたいと願います。

5.Aug.10:00-11:30

Mrs. Kazuko Noguchi

(Koiwa Eiko Christian Church, Japan)

Abe Tetsu caught in the love of the Lord, Sending the Gospel to the ends of the earth!

In the 1970s and 1980s, when there were not many meetings of Japanese Christians in various parts of Europe, Tetsu Abe enthusiastically preached the gospel among Japanese living in Europe and laid the foundation for today's Japanese church. Mrs. Kazuko Noguchi, who has continued to deliver the story about the faith and evangelism of Testu Abe, will share his stories together with those who knows about him at that time. Listening to her story, we hope that we too will inherit the mission baton.

・宣教と証しの夕べ・賛美 (8月5日19:30-21:00)

聖歌隊賛美

ショートメッセージ：阿部知幸宣教師 (Eglise Evangelique Libre d'Orleans、フランス)

タイトル：宣教の5W1H

聖書箇所：マタイの福音書5章14-16節

概要：宣教についての全体像を5W1Hの視点から見つめてみましょう。【What】そもそも宣教(ミッション)とは何でしょうか？【Why】なぜ宣教するのでしょうか？【Who】誰が宣教の働き手なののでしょうか？最前線に立つのは？【Why】宣教の働きはいつするのでしょうか？【Where】どこで？【How】どのように行なえばよいのでしょうか？これらをマタイ5:14-16 (イエスさまが弟子たちを世の光と呼んでいる箇所)を交えて考えてみましょう。

Worship, Ministry and Testimony Night (5.Aug.19:30-21:00) Worship by Choir

Short message: Rev. Tomoyuki Abe

(Eglise Evangelique Libre d'Orleans, France)

5W1H of missionary

Matthew 5:14-16

Let's look at the whole picture of "mission" from the perspective of 5W1H. [What] What is "mission"? [Why] For which reason do we need to do "mission"? [Who] Who is in charge? Who is at the front line? [When] When is a good time to do "mission"? [Where] Where is a mission field? [How] Is there any certain way to do "mission"? We will think about these in light of Matthew 5:14-16, where Jesus is talking about his disciples as the light of the world.

・早天祈禱会3 (8月6日7:00-7:30)

メッセンジャー：ヘーゲレ・ディーター牧師 (デュッセルドルフ日本語キリスト教会、ドイツ)

タイトル：ここに愛がある

聖書箇所：ヨハネの手紙第一4章9-10節

概要：「ここに愛がある」と、ヨハネは神様の救いのご計画の中心にあるものを指し示しています。神のご性質そのものを表す愛が福音宣教の基盤であることを確認したうえで、私たちがキリストを宣べ伝えるときの動機、原動力、目的などについて共に考えたいと思います。

6.Aug.7:00-7:30

Rev. Dieter Haegele

(Japanische Evangelische Gemeinde Düsseldorf, Germany)

Here is Love

1John 4:9-10

“Here is love,” John points to the center of God’s plan of salvation. After confirming that love, which expresses the very nature of God, is the foundation of evangelization, we would like to think together about the motives, driving force, and purpose of our preaching of Christ.

・合同礼拝（8月6日10:00-11:30）

子どもメッセージ メッセンジャー：佐々木良子牧師（ケルン・ボン日本語キリスト教会、ドイツ）

タイトル：神様からのプレゼント

聖書箇所 第一テサロニケ 5章 16-18節

大人メッセージ メッセンジャー：井野葉由美牧師（ミュンヘン日本語キリスト教会、ドイツ）

タイトル：キリストによって世に派遣された

聖書箇所：ヨハネの福音書 17章 13-19節

概要：私たちは、イエス・キリストによって、この世に遣わされています。十字架にかかる直前のイエスが、弟子たちに、またすべてのキリスト者に託した思いを受け取りたいと願います。

Joint service (6.Aug.10:00-11:30)

**Children’s message Messenger: Rev. Ryoko Sasaki
(Japanische Evangelische Gemeinde Köln/Bonn, Germany)**

Gift from God

1Thessalonians 5:16-18

**Adult message Messenger: Rev. Hayumi Ino
(Japanische Evangelische Gemeinde München, Germany)**

Sent into the world by Christ

John 17:13-19

We are sent into this world by Jesus Christ. We would like to receive the thought that Jesus entrusted to his disciples and to all Christians just before he was crucified.

アンケートのお願い

この度は、ヨーロッパ・キリスト者の集いにご参加くださり、誠にありがとうございました。この集いは、参加者皆で自発的に行う信徒運動です。今後もより良くしていくためにアンケートを用意しました。以下のQRコードをスキャンくださり、是非、ご意見をお寄せください。期限は8月末です。よろしく願いいたします。





参画教会

スイス日本語福音キリスト教会、
南ロンドン日本語キリスト教会、
フランクフルト日本語福音キリスト教会

教会／集会

氏名